

仕 様 書

- 1 件 名 108号建物食厨予冷库空調機取替工事
- 2 場 所 長崎県大村市西乾馬場町416
- 3 概 要 108号建物予冷库の低温用エアコンの更新 1式

4 一般事項

- (1) 本仕様書は、陸上自衛隊大村駐屯地で実施される「108号建物食厨予冷库空調機取替工事」に適用する。
- (2) 本仕様書に記載なき事項及び用語の定義については、以下によるものとする。
【国土交通省大臣官房官庁営繕部監修】
 公共建築（改修）工事標準仕様書（機械設備工事編） 最新版
 公共建築（改修）工事標準仕様書（電気設備工事編） 最新版
- (3) 本工事の実施にあたり、仕様書と図面あるいは現地において、疑義、相違及び不明な点が生じた場合は、監督官と協議し、その指示に従うものとする。
- (4) 請負者は作業にあたり、諸法規を遵守するとともに、その運営及び適用は請負者の負担と責任において実施する。
- (5) 写真は、作業前、完了後、各工程毎を撮影し、写真帳（A4）に整理して提出する。
- (6) 工事場所及び指定された場所以外の無断立ち入り及び写真撮影は禁止する。
- (7) 請負者は、関係法令に従って現場の管理に当たらせ、関係者の監督及び火災・盗難等の災害防止に十分な注意を払わせるとともに、現場においては常に整理整頓を行う。
- (8) 本工事で使用する材料はすべて新品とし、監督官の検査を受けた合格品のみ使用すること。
- (9) 本工事において電気及び水道を使用する場合は、請負業者側で準備すること。自衛隊の電気及び水道使用する場合は、監督官に連絡の上、各種メーカーを取付け、その使用料金を徴収する。

5 特記事項

- (1) 本仕様書に記載する数量については、計画数量である為、施工前に計測等を行う。
- (2) 本工事により発生した発生材（金属屑類）は、駐屯地指定の発生材調書と共に監督官に引継ぎ指示する場所へ集積するものとする。また、金属屑類以外の発生材は請負業者の負担において駐屯地外へ搬出し、適正に処分するものとする。
- (3) 室外機の基礎は、既設基礎を再利用するものとする。ただし、既設基礎との取り合いが合わない場合は、架台等を利用し、堅固に取り付けるものとする。
- (4) 本工事にて撤去する低温用エアコンは下表のとおり。

名 称	仕 様 ・ 型 式	数 量
低温用エアコン	製造者：ダイキン工業株式会社 機種名：LSVLP2A 庫内ユニット：LVLP2A 庫外ユニット：LRLP2A 制御ボックス：BRR1B2 リモコン：BRCl3A1	1式

- (5) 本工事にて新設する低温用エアコンの種類は下表同等品以上とし、承認図を提出し監督官の承認を得るものとする。

名 称	仕 様 ・ 型 式	数 量
低温用エアコン	製造者：ダイキン工業株式会社 機種名：LSVLP2AC 庫内ユニット：LVLP2A 庫外ユニット：LRLP2ACE（耐塩害仕様） 制御ボックス：BRR1C2 リモコン：BRCl3E1	1式

- (6) 本工事にて使用する冷媒管の規格は下表のとおり。

呼 称	規 格			断熱厚さ
	番 号	名 称	名 称	
断熱材被覆銅管	JCDA 0009	冷媒用断熱材被覆銅管	ポリエチレン保温材 (難燃性)	液 管：8mm以上 ガス管：20mm以上

- (7) 本工事の保温の種類等については下表による。

区 分	施工箇所	保温の種類	材 料 及 び 施 工 順 序
ドレン管	予冷库内	e ₂ ・(イ)・I e ₂ ・(ロ)・I	ロックウール及びグラスウール保温材（保温厚さ20mm） 1 保温筒 2 鉄 線 3 ポリエチレンファイラム 4 ステンレス鋼板

注 1. 冷媒管の予冷库内露出部及び屋外露出部はSU5ラッキング仕上げとする。

- (8) 本工事の作業工程にあたっては、事前に監督官と調整するものとする。
- (9) 配管作業後、気密試験及び真空脱気し、冷媒の充填作業を行う。
- (10) 作業終了後、試運転調整を実施し、動作及び機能に問題がないことを確認する。

工事件名	108号建物食厨予冷库空調機取替工事		
図面名称	仕様書		
縮 尺	図示	作成年月日	4.12.16 図面番号
			2 / 7
大村駐屯地業務隊 管理科営繕班			